



屯田兵村と兵屋

～明治期、警備と開拓にあたった農民兵士の里～



屯田兵は1875（明治8）年の札幌郡琴似村に始まり、開拓と軍備のため、1899（明治32）年の士別、剣淵まで道内各地に37の兵村が置かれた。上湧別町には当時の区画の北兵村地区と南兵村地区が残る。札幌市琴似、士別市、厚岸町太田、根室市和田などに兵屋、札幌市新琴似、江別市野幌に中隊本部の建物が保存され、北見市の信善光寺には屯田兵人形75体が奉られている。